

西那須野交番たより

令和8年
5月号

編集・発行
那須塩原警察署
西那須野交番
0287-36-0030

春の行楽期における山岳遭難の防止

県内の山岳遭難の現状

令和7年中の山岳遭難発生状況

- ・ 令和7年中の山岳遭難は、70件発生して80人（うち死者8人）が遭難しました。
- ・ 遭難の態様は、転倒19件、滑落10件、道迷い26件で、全体の半数以上を占めています。



山で遭難しないために

登山する前に・・・

- ・ 事前に登山ルートを確認して、各自の経験、技術、体力などに応じた無理のない登山計画を立てましょう。
- ・ 単独登山は控え、複数で登山しましょう。
- ・ 登山計画書や登山カードを提出し、家族などにも登山コースや帰宅時間を教えておきましょう。登山届受理システムの「コンパス」、登山地図アプリ「ヤママップ」や「ヤマレコ」もぜひご活用ください。
- ・ 日帰り登山でも、もしもの場合に備え、ライトや雨衣、非常食、地図などを準備し、携帯電話などの通信手段を必ず携行しましょう。

登山中は・・・

- ・ 悪天候時や体調不良の場合は、無理をせず勇気をもって引き返しましょう。
- ・ 日帰り登山では、目的地に着かなくても、日暮れまでに下山しましょう。

山で遭難した場合には

○ 道に迷った場合は・・・

- ・ 道に迷ったら、先に進まず、位置が分かるところまで引き返しましょう。
- ・ 戻れない場合は、むやみに動かず、尾根に出て救助を待ちましょう。

○ 救助要請する場合は・・・

- ・ 携帯電話や無線機などで救助要請する場合は、電波が届く場所を探して通報してください。
- ・ なお、電池の消費を抑えるため、救助要請とは無関係な通信は控えましょう。
- ・ 救助のヘリコプターの音が聞こえたら、上空を見通せる広い場所に出て、目立つ色の衣類などを振って合図しましょう。

新しい西那須野交番勤務員です。よろしくお願いします。



庄子将人 巡查部長



柴山友耶 巡查部長



佐藤稜也 巡查長



眞鍋翔吾 巡查

西那須野交番たよりは栃木県警察ホームページでもご覧になれます。